

専門科目問題

(90分)

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. この問題冊子は全部で2ページあります。また、問題冊子とは別に解答用紙2枚（その1～その2）が添付されます。
3. 解答開始後、すべての解答用紙指定欄に受験番号、名前を記入しなさい。
4. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

以下のA（計画・環境系 A-1～A-3）およびB（経済・社会系 B-1～B-3）の設問群から、それぞれ1問ずつ選んで解答しなさい。

A（計画・環境系）

A-1

プレート運動に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 日本周辺に存在する4枚のプレートを挙げ、それらの動きについて説明しなさい。
- (2) 日本周辺のプレート運動に伴って発生する自然災害を挙げ、そのメカニズムについて説明しなさい。

A-2

近年、都市施設等各種社会資本の老朽化が進行している一方、公共事業費は長期的には減少傾向にあります。このような状況下において、今後どのような維持管理が求められるか、近年の行政の取り組みを踏まえたうえであなたの考えを述べなさい。

A-3

問1 都市計画の土地利用計画は、住宅、店舗、事務所、工場、農地、山林など、競合するさまざまな土地利用を秩序立て、効率的な都市活動の増進、優れた環境の保護、特色ある街並みの形成などを図ることを目的として、まちづくりのルールを定めています。まちづくりのルールの基本的な仕組みについて、以下の用語を全て用いて説明しなさい。

都市計画区域、市街化区域、市街化調整区域、開発許可制度、用途地域による建築物の規制、立地適正化計画、都市機能誘導区域、居住誘導区域

問2 前問の仕組みにより実現している市街地において、より良いまちづくりのため、市民、商工業者やNPOなどのまちづくり団体が行政と連携して、さまざまな取り組みが行なわれているところです。そのような事例を、以下の分野から一つ選んで、具体的に説明しなさい。その際、取り組みが行われている市区町村名、取り組みの主体、取り組みの内容と成果を説明するとともに、その活動に関係する制度や仕組みの概要についても記載しなさい。

中心市街地の活性化、防災や災害復興、暮らしやすい地域づくり、公共空間（公園・道路・河川など）の活用と管理

B (経済・社会系)

B-1

アントレプレナーシップには様々な定義があります。あなたの知るアントレプレナーシップの定義を述べ、アントレプレナーシップを持つ個人や組織が経済や社会に与える影響について具体的な例を挙げて説明しなさい。

B-2

新型コロナウイルス感染症の流行(2020～2023年)が、わが国の文化財の保護に与えた正の影響と負の影響について、あなたの考えを述べなさい。

B-3

社会調査の実施に関連する下記の用語について、説明しなさい(各200～400字)。

- ①「半構造化インタビュー」の定義と特徴
- ②「ダブルバーレル質問」の具体例とその問題点

(問題は以上です。以下は白紙です。)